2025 Summer

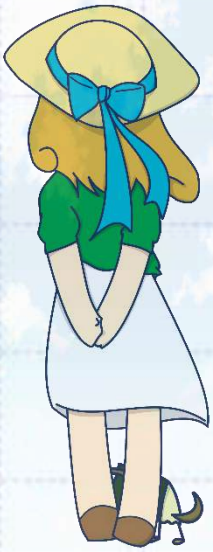
もくほん！

毎日暑いですが、みなさんいかがお過ごしでしょうか？

今年は第二次世界大戦終戦から 80 周年の年です。
80 年前に戦争を体験した人達は何を見聞きし、体験し、
考えたのでしょう？
それらは体験者の講演会や博物館の展示、テレビ放送などで
知ることができます。
が、もちろん図書館の本でも知ることがでます。
今回のもくほん！は、戦争に関する様々な本を特集します。
この節目の年に図書館で戦争と平和について学んで
みませんか？

併せて夏休み向けに水族館や博物館の本もご紹介します

それでは、『もくほん！2025 Summer』はじまります。



夏休みの外出先にいかが？

480.7

『全国クセすご水族館図鑑』
さかなのおにいさん
かわちゃん／著
中央公論新社

海に近すぎて野生のトドがオリに入ってくる水族館、
生きものより飼育員さんが個性的な水族館…。
全国各地にある個性的な水族館をイラストとともに
紹介します。データ:2022 年 6 月現在。

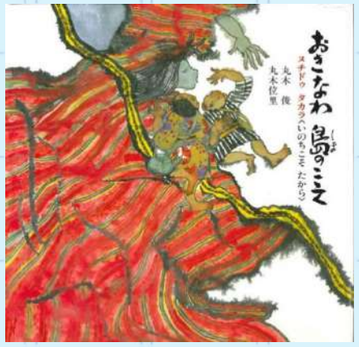
【併せて読みたい！】
『日本全国厳選水族館 38』 中村元／監修 大洋図書

706.9

『東京のちいさな
ミュージアム案内
美術館・博物館・文学館 150
週末、ぶらりとミュージアムさんぽへ』
増山かおり／著
エクスナレッジ

アート、文学、文房具、切手、オルゴール、おもちゃ…。
東京を中心としたエリアにある、ちいさな美術館・
博物館・文学館を紹介。目玉の展示や見どころポイン
トをていねいにガイドする。
データ:2024 年 4 月現在。

本が伝える様々な戦争。



『おきなわ 島のこえ
ヌチドゥタカラ(いのちこそたから)』
丸木 俊／文・絵
丸木 位里／文・絵
小峰書店
E
マル

「ワラビンチャーヒンギリヨー。ヌチドゥタカラ」（こどもたちよにげなさい。いのちこそたから）
たまにあたったおかあさんは、もうたすかりません。でもはっきりしたこえでいいました。
せんじょうになったおきなわではかぞえきれないほどのひとたち、あかんぼうもこどももおとなもとしよりもしにました。
『原爆の図』『ひろしまのピカ』の丸木夫妻が、平和へのねがいをこめておくります。

『栗林忠道硫黄島からの手紙』
栗林 忠道／著
文藝春秋
（ク）

太平洋戦争最大の激戦、硫黄島の戦い。その指揮官・栗林忠道中将は、日本本土との連絡が途絶するまでの８ケ月のあいだ、家族へ愛情あふれる手紙を送り続けた。
奇跡の書簡全 41 通を完全収録。
詳細な解説と注・年譜を付す。

【併せて読みたい！】
『野火 改版』
大岡 昇平／著
新潮社

『ムッソリーニの正体
ヒトラーが師と仰いだ男』
舛添 要一／著
小学館
237.06

20 世紀における独裁の象徴であり、ヒトラーが師と仰いだイタリアのムッソリーニ。
２人の政治家はどこがどう違うのか。ムッソリーニの思想・行動を詳細に辿ることで、現代社会の病理を明らかにする。

『世界の歴史 15
第二次世界大戦と国際連合
人類史上最大の犠牲』
宮下 雄一郎／監修
十常 アキ／まんが
新発田米男／シナリオ
集英社
209

まずは集英社版学習まんがで全体の歴史を押さえよう。
第二次世界大戦の始まり、国際連合と戦後処理などをおもしろくてわかりやすいストーリーで紹介する。
コラムも掲載。

『あの花が咲く丘で、
君とまた出会えたら。』
汐見 夏衛／著
スターツ出版
913.6
シオミ

家を飛び出した中２の百合。目をさますとそこは戦時中の日本だった。
偶然通りかかった彰に助けられ、彼に惹かれていく。
しかし、彼は特攻隊員で、ほどなく命を懸けて戦地に飛び立つ運命だった…。

【併せて読みたい！】
『ノベライズ この世界の片隅に』
こうの 史代／原作
蒔田 陽平／ノベライズ
双葉社

『ある晴れた夏の朝』
小手鞠 るい／著
偕成社
913
コテ

アメリカの８人の高校生が、日本に対するアメリカの原爆投下の是非について、原爆肯定派と否定派に分かれて討論する。
日系アメリカ人のメイは、否定派の１人として演壇に立つことになり…。
2019年中学校の部課題図書。

【併せて読みたい！】
『平和のバトン』
弓狩 匡純／著
くもん出版

『見上げた空は青かった』
小手鞠 るい／著
講談社
913
コテ

なぜ、大人たちは戦争をするの？
なぜ、テロや戦争をなくせないの？

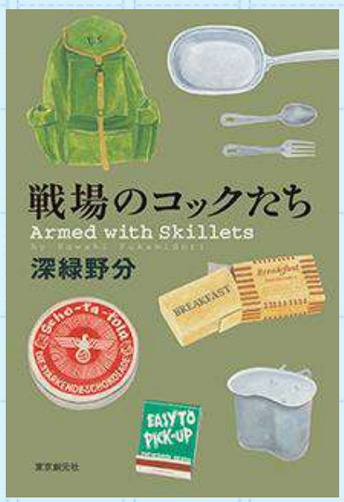
第二次世界大戦下、隠れ家に暮らすユダヤ人の少女・ノエミと、学童疎開中の少年・風太。２人の目から見た戦争を描く。

【併せて読みたい！】
『14 歳から考えたいナチ・ドイツ』
ジェーン・キャプラン／著
藤井 美佐子／訳 熊野 直樹／監修
すばる舎

『戦火のあとで』
宮川 健郎／編
汐文社
913

戦争を見つめた作家たちの詩、児童文学、小説をまとめたアンソロジー。
いぬいとみこ「川とノリオ」、田村隆一「立棺」、遠藤周作「カプリンスキー氏」、今江祥智「あにい」など９編を収録する。

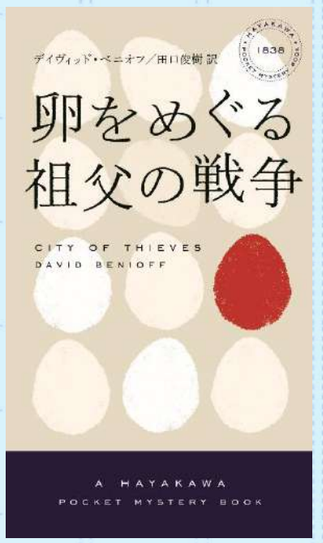
【併せて読みたい！】
『おかあさんの木』
大川 悦生／著
ポプラ社



『戦場のコックたち
Armed with Skillets』
深緑 野分／著
東京創元社
913.6
フカミ

誇り高き料理人だった祖母の影響で、コック兵となった 19 歳のティム。
彼がかけがえのない仲間とともに過ごす、戦いと調理と謎解きの日々を連作形式で描く、青春ミステリ長編。

【併せて読みたい！】
『翼をください Freedom in the Sky』
原田 マハ／著
毎日新聞社



『卵をめぐる祖父の戦争』
デイヴィッド・ベニオフ／著
田口 俊樹／訳
早川書房
933.7
ヘニオ

ナチスドイツ包囲下、飢餓にあえぐレニングラードに暮らす 17 歳のレフは、軍の大佐の娘の結婚式のため、卵の調達を命じられるが…。
戦争の愚かさと、逆境に抗ってたくましく生きる若者たちの友情と冒険を描く。

【併せて読みたい！】
『同志少女よ、敵を撃て』
逢坂 冬馬／著
早川書房

木の図書館スタッフが選ぶ一冊！

『いわずにおれない』

まど みちお／著 集英社 集英社 be 文庫

みんなも知っている歌「ぞうさん」や「やぎさんゆうびん」。
2014 年 2 月に 104 歳で亡くなってからも、まど・みちおさんの詩は今も
変わらず多くの人に愛されています。
この本は、96 歳のときにおこなわれたインタビューといくつかの詩、
まどさんの描いた絵などが収められています。
ありとあらゆる物事を、好奇心とユーモア溢れる視点でみつめた
まど・みちおさんの世界をのぞいてみませんか？
思いもよらない気付きがあるかもしれません。

P.N. 鯖ねこちゃん

911.52
マト

ティーンズによるティーンズのための ティーンズノート

『イケてないと思ったら読む本』

横森 理香／著

15

PHP研究所

今回おすすめする本は、「イケてないと思ったら読む本」デス♡ 友だちにアドバイスもできるのでネ♡

P.N. ラビットさん

『リズム』

森 絵都／著

モ

講談社

かわいい女の子がでてくるのでみんなよんでみてくださいね。
3 人の女の子がとってもキュート♡

P.N. ヨんヨんさん

『学校おばけのおひっこし』

松谷 みよ子／著

いとう ひろし／絵

マ

講談社

ちょっと怖いお話もあるけどおもしろい。ちょっと長い絵本だから 3 歳でもよめるからいい。

P.N. にゃんにゃんさん

編集後記

『もくほん！2025 Summer』、いかがでしたでしょうか？
今回は、様々な『戦争』の本を特集してみました。つらい話が多かったと思いますが、日本や世界の歴史として、また戦争を繰り返さないという気持ちを強く持つための知識として、TEENS世代の人に読んでほしい本をたくさん集めました。
他にも『実は友達に読んでほしい本があるんだけど…』なんてオススメがある人は、ぜひTEENS ノートに書きこんで教えてくださいね。イラストの投稿も大歓迎です（･ワ･）

ではでは、また。次回『もくほん！』もお楽しみに!!